

生きがい

3月号

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

代表者会 広報委員会

(☎四四八二一六)

首を長くして

高齢者生きがい創造学園
代表者会 広報委員長

亀井 喜一郎



弥生三月、春です。学園は梅の香が仄かに漂っています。私は俳句のサークル活動等で学園に来た折に時間があれば、広瀬の池を一周して季節の移り変わりを楽しんでおります。天気の良い日に、亀が亀島の足のところの大石で甲羅干しているのを見るとなんとなくほっこりし、駄句が頭の中に浮かぶことがあります。

私達が活動している園舎は、広瀬の地に昭和四十八年に桃山短期大学が開学の際に建設された物で、学園が活動して三十年、計約五十年の年月が流れております。園舎に対して「ご苦勞様です」と声を掛けたいくらいに経年劣化しています。園舎は令和四年度一年かけて、大規模改修工事として化粧直しすることとなっております。

その間、学園の活動は音楽棟において講座の開講、一部のサークル活動に限定され、他のサークル活動は公民館等の市内の他の施設でサークル活動を続ける等園舎での活動は制限をされることとなります。これも致し方ないことで、亀島の亀がするように首を長くして一年間待つしかないのです。

広報紙「生きがい」はこの三月号で三三七号を数えます。「生きがい」に学園の三十年間の行事、活動内容等を掲載してきましたことから、学園の三十年のあゆみそのものが「生きがい」の三十年のあゆみと云って過言はないでしょう。また「生きがい」は市内各公民館等に配布し、学園の広報紙として機能しています。それと共にサークル生等の情報を掲載することにより、学園内外のコミュニティ造りに寄与しているところが大きいと思っています。この「生きがい」発行の活動もサークル活動と同様に制限を受けることとなりますので、この三月号で発行を一年間休止します。

令和五年度に大規模改修工事後の園舎でのサークル等活動が再開され「生きがい」が再び発行できるところを楽しみに待つしかないのです。ただ、活動場所がそれぞれ離れるのでお互い情報交換に留意しながら、化粧直し後の園舎から青空に新しい風が生まれることを期待して待ちましょう。

梅白し青き真空に風生まる

日	曜日	午前	午後
1	火	ピアノ教室 家庭菜園教室 亀池B(陶芸) 別子GG(ゴルフ) 絵手紙なでしこみどり(茶道) ワルツ(ダンス)	桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) のこのこ組み木
2	水	別子GG(ゴルフ) 亀池B(陶芸) 桃山D(卓球) 書心(書道) アルカティア(ハーモニカ) 美味しんぼ料理	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)
3	木	書龍(書道) サンシャイン(写真) 桃山D(卓球) 桃山D(卓球) ハッピーダンス教室 茶道教室 広瀬GG(ゴルフ) 弥生生け花 メヌエット(ピアノ) ねこやなぎ(川柳)	桃山E(卓球) 亀池B(陶芸) コーラスひろせ 絵手紙あけぼの 桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) なごみ(茶道)
4	金	あかがねGG(ゴルフ) いこのこ(組み木) 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸) あすなろ(俳句) 墨友(書道) さくら(茶道)	桃山B(卓球) コンテニュー(ハーモニカ) 書楽(書道) 亀池A(陶芸) ウッド(組み木) 百描会(美術) 和音(ピアノ)
7	月		

令和4年度サークル活動

	サークル名	活動場所		サークル名	活動場所
1	広瀬GG (ゴルフ)	学園	27	ピアノ10 (ピアノ)	瀬戸会館
2	別子GG (ゴルフ)	学園	28	メヌエット (ピアノ)	瀬戸会館
3	あかがねGG (ゴルフ)	学園	29	モーツアルト (ピアノ)	学園
4	桃山A (卓球)	ワクリエ新居浜	30	リスト (ピアノ)	学園・惣開公民館
5	桃山B (卓球)	ワクリエ新居浜	31	ダ・カーボ (ピアノ)	学園
6	桃山C (卓球)	ワクリエ新居浜	32	和音 (ピアノ)	惣開公民館
7	桃山D (卓球)	ワクリエ新居浜	33	ハーモニー (ピアノ)	ワクリエ新居浜
8	桃山E (卓球)	ワクリエ新居浜	34	コモド (ピアノ)	学園
9	山雄会 (カラオケ)	学園	35	アル・コンテ (ハーモニカ)	学園・船木・中萩公民館
10	サンシャイン (写真)	ウイメンズ	36	クロワッサン (料理)	休み
11	亀池A (陶芸)	休み	37	美味しんぼ (料理)	ウイメンズ
12	亀池B (陶芸)	休み	38	ねこやなぎ (川柳)	ウイメンズ
13	あすなろ (俳句)	角野公民館	39	フレッシュ2009 (ウォーキング)	学園
14	つれづれ (俳句)	中萩公民館	40	ワルツ (ダンス)	口屋跡記念公民館
15	弥生 (生け花)	ワクリエ新居浜	41	ウッド (組み木)	休み
16	さつき (生け花)	ワクリエ新居浜	42	いとのこ (組み木)	休み
17	書心 (書道)	ワクリエ新居浜	43	のこのこ (組み木)	休み
18	墨友 (書道)	地域交流センター	44	短歌みらい	角野公民館
19	書楽 (書道)	中萩公民館	45	いずみ (短歌)	立川自治会館
20	書峰 (書道)	地域交流センター	46	絵手紙すみれ	学園
21	書龍 (書道)	角野公民館	47	絵手紙なでしこ	船木公民館
22	百描会 (美術)	総合福祉センター	48	絵手紙あけぼの	船木公民館
23	さくら (茶道)	講師宅	49	絵手紙レッドパール	角野公民館
24	みどり (茶道)	講師宅	50	絵手紙ひよこ	中萩公民館
25	なごみ (茶道)	講師宅	51	絵手紙令和	角野公民館
26	コーラスひろせ	休み			

令和4年度は、学園改修工事のため、各サークルは分散して活動するようになります。活動場所は右のとおりです。

	17 木	11 金	10 木	9 水	8 火	日 曜
	フレッシュ2009歩く	広瀬GG(ゴルフ) さつき(生け花) 桃山C(卓球) ピアノ10(ピアノ)	のこのこ(組み木) 書龍(書道) 桃山D(卓球) 亀池B(陶芸) 桃山E(卓球)	別子GG(ゴルフ) サンシャイン(写真) ダ・カーボ(ピアノ) 亀池A(陶芸) 書心(書道) アルカディア(ハーモニカ)	広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) クロワッサン(料理) 亀池A(陶芸) 書心(書道)	別子GG(ゴルフ) ハーモニー(ピアノ) 桃山E(卓球) 亀池B(陶芸) ワルツ(ダンス) 短歌みらい(短歌) みどり(茶道)
		桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) なごみ(茶道) 絵手紙レッドパール	桃山E(卓球) コーラスひろせ モーツアルト(ピアノ) 亀池B(陶芸)	桃山B(卓球) ピアノコンチエルト 絵手紙令和 亀池A(陶芸)	桃山A(卓球) リスト(ピアノ) 絵手紙すみれ 亀池B(陶芸)	

※状況により予定を変更する場合がございます。詳しくは各サークル代表者にお問い合わせ下さい

書道サークル 書楽

希望



三年目に入ったパンデミックは、内なる自分と向き合う大事な時間である。空(くう)の空の空、いっさいは空である。日の下で人が労(ろう)するすべての労苦は、その身になんかの益があるのか。世は去り、世は来たる。しかし地は永遠に変わらない。日は出で、日は没し、その出た所に急ぎ行く。風は南に吹き、また転じて、北に向かい、めぐりにめぐって、またそのめぐる所に帰る。川はみな、海に流れ入る、しかし海は満ちることはない。川はその出てきた所にまた帰って行く。すべての事は人を倦み疲れさせる。人はこれを言い尽くすことができない。目を見ることに飽きることがなく、耳は聞くことに満足することがない。先にあつたことは、また後にもある。先になされたことは、また後にもなされる。日の下には新しいものはない。「見よ、これが新しいものだ」と言われるものがあるか、それはわれわれの前にあつた世々にすでにあつたものである。前の者のことは覚えられないことがない、

また来たるべき後の者のことも、後に起こる者はこれを覚えることはない。身近に感じる不安もある、でもどんな環境にいても、希望をもって生きて行きたいです。

(金栄 高津 美代子)

コロナ禍の折、少しでも皆が前向きになれる言葉を、先生にお願いしました。

「書楽」代表 山本昌太郎



進

小野 博先生のメッセージ

コロナ禍の今日、何事も停滞状況の中一歩でも前に進む行動が、未来に進む活力につながるのではないかと思います。

絵手紙サークル あけぼの

続けます 絵手紙



友人から届いた絵手紙に感動して、私もこんなにできたらなあと思ったのがきっかけで始めました。ずっとサークルひよこでお世話になっていましたが、曜日が変わり、都合で行けなくなりました。今年度からは、あけぼのに入れていただくことができ、感謝しています。

お恥ずかしいことに、月一の教室でしか描いてなかった不真面目な私、上達するはずもなく、いくら「ハタでいい」といっても、ヘタにも程があるというものと和田静子先生ごめんなさい、先生が教えてくださった絵手紙の基本も忘れかけていました。最近、展示もあり、描く回数が少し増えました。これ描いてみたいなど思った時は、思うだけで終わらず、筆をとるようにならないとだめですね。

教室で描き終わったら、皆さんと楽しく作品を鑑賞しています。それぞれ個性があつて、気持ち伝わってきます。いいお手本になります。

絵手紙は『心の贈り物』なのだそう。なるほど、心を込めて描かれた絵手紙を見ると、あたたかく優しい気持ちになります。絵手紙の魅力を再認識しつつ、自分なりのペースで、ずっと続けていきたいと思ひます。

和田先生、あけぼのの皆さん、これからもよろしくお願ひします。

(中萩 木藤 とみ子)

社交ダンスサークル ワルツ

コロナ禍の社交ダンス

令和四年となり、コロナ禍での生活も三年目となりました。ワクチン接種も進み、落ち着きをもせていたコロナ感染者数が年明けとともに急増しております。

組んで踊る社交ダンスは感染の危険性が高いように思われますが、接触感染は当初危惧されていたよりリスクが小さいことが分かり、感染予防対策をしっかりと行えば他のスポーツや、発声のある芸術活動と比べても特別危険性が高いということでもなさそうです。

ただ、今流行しているオミクロン株は感染性が強くなっていますので、基本的な感染予防策、特に自分や家族に体調不良があるときは参加をしない、換気を十分行いサイレントコミュニケーションを心がける等を、今まで以上に注意して行う必要があるそうです。

以前の様にマスク無しで談笑と踊りを楽しむサークル活動はまだまだ先になりそうです。

ダンス教室の講座がなくなって以降、会員数は減少を続け、現在はピーク時の三分の一以下になっています。写真のように密集状態ではなく、安全性は高いのですが少し寂しい状況です。令和3年度からダンス教室の講座が再開されましたので、会員数が増えてくることを期待しております。

(中萩 仲渡 順哉)



マスク姿で踊るワルツの皆さん

短歌サークル いずみ

歌うこと

短歌を始めてから十二年になります。石の上にも三年という言葉がありますが、十二年という月日はかなりの時間が過ぎたことになります。

短歌教室で泉 壺先生から短歌の作り方を習ってから月三首(今では二首)の短歌を提出しています。十二年間で「いずみ」として二冊の短歌集を出す事ができました。その歌を読み返しますと、歌を作った時の出来事が昨日の様に蘇ってきます。

定年後旅行に行ったこと、病に苦しんだこと、母が亡くなったこと、息子との軋轢、孫との楽しいひと時等、苦楽緋い交ぜになってあざやかに蘇ってきます。まさしく「一炊の夢」の様な出来事の連続です。目覚めては眠り目覚めては眠りの連続です。その夢の一部を歌に残しているのだと思います。

そんな生活の一部を書きとめたのが私の短歌です。サークルの人も私と同様に短歌に生活を映しているのだと思います。これからは三冊目の短歌集をサークルの皆さんと作って行けたらと思っています。

オミクロンというコロナが蔓延して短歌いずみの皆さんとも一緒に歌会が出来ない中、この時期を乗り越えて、楽しく短歌会ができる日が早く来る様願っています。



(中萩 林 勇夫)

卓球サークル 桃山C

生きがい創造学園に感謝



これまで卓球の経験のなかった私が、令和2年度に学園の卓球教室に参加後、桃山Cにお世話になり1年が経過しようとしています。

ラケットの扱い方も知らない私でしたが、先輩方の熱心なご指導のお蔭でラリーも続くようになりました。これからも健康づくりのため続けて行こうと思っています。

学園の講座は平成31年度に初めて家庭菜園と男の料理教室に参加しました。家庭菜園では土作りの大切さを学び玉ねぎ栽培に挑戦しましたが、収穫出来たのは期待外れのピンポン玉サイズ。それでもサラダにして美味しく頂きました。男の料理では包丁の使い方からスタートして、季節ごとの料理作りを習いました。先生方の丁寧なご指導で料理の腕も多少は上達したかなと自負しています。教えて頂いた料理の中で、黒豆ご飯は私のお気に入りの一品です。

昨年は郷土を歩く講座に参加しました。講師の先生と歩きながら遺跡を巡り歴史を学ぶものですが、旧別子を歩く行程では登頂した銅山峰からの景色はお天気も良く絶景でした。機会があればもう一度参加したいと考えています。仕事一辺倒だった私にとって、学園は教養と趣味、そして遊びの宝庫です。

次は何に挑戦しようかと思っています。

(垣生 蟹江 淳志)

組み木サークル ウッド

組み木の作品作り

平成の終りに四季の組み木教室に参加して図面の切り取り方向の順番から糸鋸の刃のセットまで『せんせーい』

何回助けを求めた事か……今はサークルウッドに在籍中組み木を始めて幾年過ぎたなかなか上達し無いまま

コロナ禍でサークルがお休みになり四月からは学園の修復工事でお休みに学園が再開した時にはまたまた『せんせーい』と連呼しながら

干支の組み木を毎年待っている友から上手になったネと褒められるように頑張っ続けていきたいと思っています。

(中萩 石井 祐子)



令和の十二支

刊行

「高齢者生きがい創造学園 三十年のあゆみ」



「30年のあゆみ」・あとがきより

平成4年11月に、本学園が開園しました。それから令和3年11月で30年が経ちました。この機会に、今までのあゆみを残そうとの声が上ががり、「30年のあゆみ」を刊行することになりました。

ところが、新型コロナウイルスの影響により、何度かの休園に伴い編集作業も中断しましたが、一色園長はじめスタッフの方々、編集委員の皆さん、校正・パソコン委員の皆様の大なる協力によりまして、無事完成することができました。

この記念誌出版の主旨に賛同していただき、様々な援助・アドバイスをいただきました新居浜市役所、各企業・団体、出版社、当学園の講師、学園生の皆様に深くお礼申し上げます。(代表者会長 尾藤 哲郎)

第四十回今治市文化祭短歌大会の入賞歌

(一月二十三日 今治市中央公民館 誌上)

(特選)

「農家には連休なんか無いんだよ」田植え準備の父はつびやく

竹内 芳子

(サークル短歌みらい)





学園歌壇

サークル「短歌みらい」

敷き詰めし床の新聞踏みだき今日の釣果を夫さばきいつ
 漆黒のリボンのような長き耳揺らせて遊ぶへミニナガヤギは
 幼子も小さきマスクをして眠る帰りのバスはほどよくゆれて

船越 順子
 尾崎 幸子
 坂田 純子

サークル「短歌いずみ」

銅山で栄えし町の女学生銅板使いコサージユ作る
 寒い部屋妻味付けの冷え大根格別うまい一人食べても
 日脚伸ぶ朝の光に目を覚まし寢床の中で手足を伸ばす

深川 隆正
 山川功次郎
 林 勇夫

学園柳壇

サークル「ねこやなぎ」

宅配にひと言添える母の愛
 大鍋がやっと顔出す子の帰省
 老夫婦生きた昭和が懐かしい

伊藤 純子
 伊藤たみ子
 小田登美夫

毎日の夢中幸せだと思っ

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「つれづれ」

達磨大師山門睨む冬日向
 寒卯今日も八十路の朝餉かな
 難題に手も足も出さず雪だるま
 産土の社の千木(ちぎ)や初明り
 クレヨン画面はみ出す年賀状
 夢一ついよよ大きく冬籠り

藤本 進
 長尾 健治
 村上 泰雄

サークル「あすなろ」

楽鳴す電波時計や冬の夜
 百千鳥天まで届く段畑
 自粛中ビデオ通話や春炬燵
 母帰る日を待つ児等よ木の芽雨
 微笑仏風に梅咲いてをり
 頭より高き荷を負ひ徒(かち)遍路

猪瀬美智子
 真田 孝夫
 那須口静子
 東原 昌美



講師 福永 立青

★事務室からのお知らせ★

●令和4年度の受講生募集について●
 期間 令和4年3月1日(火)～3月22日(火)
 講座冊子の配布は3月1日(火)からとなります。
 配布先に冊子がありますので、必要事項をご記入の上、ご応募ください。
 ※期間外の応募は受付できませんので必ず期間内にご応募ください。
 (配布先：高齢者生きがい創造学園・生涯学習センター・市役所・各公民館・地域交流センター)

編集後記

この「生きがい」は新居浜市のホームページでご覧になれます。
 このQRコードをご利用ください。



弥生

の意味を「語源由来辞典」で調べてみました。「弥(いよ)」は「いよいよ、ますます」などの意味。「生(おい)」は「生い茂るのように草木の芽吹きを意味しています」…とありました。まさに3月は芽吹き・旅立ちの季節ですね。私は卒業式の日のことをいつも懐かしく思い出します。
 コロナ禍の影響で、学生生活を十分に経験しないまま卒業されることになった学生さん達を気の毒に思います。
 来年度はこの「生きがい」はおやすみです。令和5年春にまたお会いしましょう。それまでお元気で!
 (生きが子)

ご恵贈お礼

◎ロビー生け花 令和四年一月度
 鴻上 美智甫 様(講師)
 ◎川柳にいはま 令和四年一月号
 にいはま川柳会 様

